まち全体で、みんなで水災害に備える

気候変動による自然災害の激甚化

これまで、堤防を強化したり、ダムを作ったりすることで、川の氾濫を防ごうとしてきま した。しかし、年々過去に経験がないような想定外の大雨が降るようになってきており、 今までの対策だけでは、追いつけなくなってきています。

気候変動が進むと・・・





これからの水災害対策:流域治水の推進

流域治水とは、気候変動の影響による水災害の激甚化・頻発化等を踏まえ、堤防 の整備、ダムの建設・再生などの河川対策をより一層加速するとともに、集水域(雨水 が河川に流入する地域)から氾濫域(河川等の氾濫により浸水が想定される地域)に わたる流域に関わるあらゆる関係者が協働して水災害対策を行う考え方です。

流域治水の取組イメージ

氾濫を防ぐ・減らす

県 市 企業 住民 でできる

雨水貯留機能の拡大 貯留施設、ため池など

国県市利水者でできる

流水の貯蓄

治水ダム、利水ダムの調節、遊水地など

国 県 でできる 氾濫水を減らす 堤防の強化など

県 市 企業 住民 でできる

リスクの低いエリアへ移転 土地利用規制、移転促進など

国 県 市 でできる

浸水範囲を減らす

二重堤防整備、自然堤防の保全など

被害を減らす・

国 県 でできる

土地のリスク情報の充実

水害リスク情報を発信など

国界市でできる

避難体制の強化

長期予測、リアルタイム浸水把握など

企業 住民 でできる

経済被害の最小化 工場や建築物の浸水対策など 早期復旧・復興への備え

企業 住民 でできる

住まい方の工夫

不動産取引時の水害リスク情報提供、保険など

国 企業 でできる

被災地の支援体制充実

官民連携の強化など

国、県市でできる

氾濫水を早く排除する

排水門等の整備、排水強化など



± 交 河川 事 瀬

> 発 行 所 武雄河川事務所 嘉瀬川出張所 佐賀市久保田町新田86 $(\mp 849 - 0203)$ TEL(0952)68-2362 FAX(0952)68-2317 ホームページアドレス http://www.qsr. mlit.go.jp/takeo/

3月1日 第 10 号 紙面の問い合わせ 上記発行所へ



紹介動画(4分)[You Tube] 「みんなでやろう流域治水 全編」



1月23日(月)から事務所1Fロビー横に流域治水支援窓口ができました。

どうぞお立寄りください!直通電話:(0954)23-5157 Mail:qsr-takeo@mlit.go.jp

工事予定箇所

佐賀市大和町尼寺地区の一部 の堤防の高さ及び幅が不足し ている箇所の堤防工事を行い ます。

※工事予定箇所(黄色で着色し ている箇所)完了まで、2~ 3年程度かかります。





もしも、嘉瀬川が洪水になってしまったら みなさんはどのような行動をしますか?

まずは情報を集めましょう!! (テレビ、ラジオ、インターネット、ハザードマップ、市町からの防犯行政無線等)

しかし

※警戒レベル3

高齢者避難が出たら

市区町村が指定している

指定緊急避難場所に避難

しましょう!

避難場所はご存知ですか? YES

避難場所へ持って行くもの、 すぐに準備はできますか?

YES 1

ハザードマップを確認し 家がある場所に 色が塗られていたら…

災害の危険があるので、 原則として立ち退き避難 (自宅の外に避難)が必要!

身を寄せられる親戚、 知人はいますか?

安全な場所に住んでいて

NO

YES

※警戒レベル3 高齢者避難が出たら

安全な親戚や知人宅 に避難しましょう!

事前に避難場所、避難ルートの 確認をしておきましょう

いざという時のために 持ちものリストを作成しておきましょう

洪水の発生時に、逃げ遅れたときや 夜間に移動する場合は、かえって 命の危険が高まる可能性もあります

最寄りの丈夫な建物の屋内の高所で 安全を確保することが望ましい

※豪雨時の屋外避難は危険です 車の移動も控えましょう



避難のとき 避難の前には

もう一度 火の元・戸じまりを 確認しよう!



上30cm

はきものは長靴より 動きやすい運動靴で!

水深	浸水箇所	自動車への影響
10cm	タイヤ半分	ブレーキが効きにくくなる。
20cm	ドアステップ	マフラーから逆流してエン

程度 ジンへ水が浸水する。 車体が浮き気味なり、大人 ドアステップ 50cm

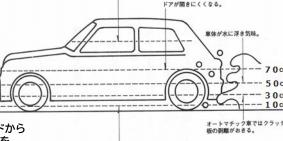
ドアが水圧によって開けに くくなる。 70cm ドア半分

水位がドアの上の20cmに もなると車体が浮き上がり、 流され始める。

でも水中の避難は困難にな

ドアが開きにくくなる。

↑こちらのQRコードから ご覧いただけます!



(出典:利根川の洪水一語り継ぐ流域の歴史― 須賀堯三監修)

※ご自身または一緒に避難する方が、避難に時間がかからない場合は警戒レベル4 避難指示が出たら避難しましょう